

2021年度LAセミナー

ためになる卒論・修論エピソード ～執筆作業から息抜きまで～

2021年10月13日 (水)

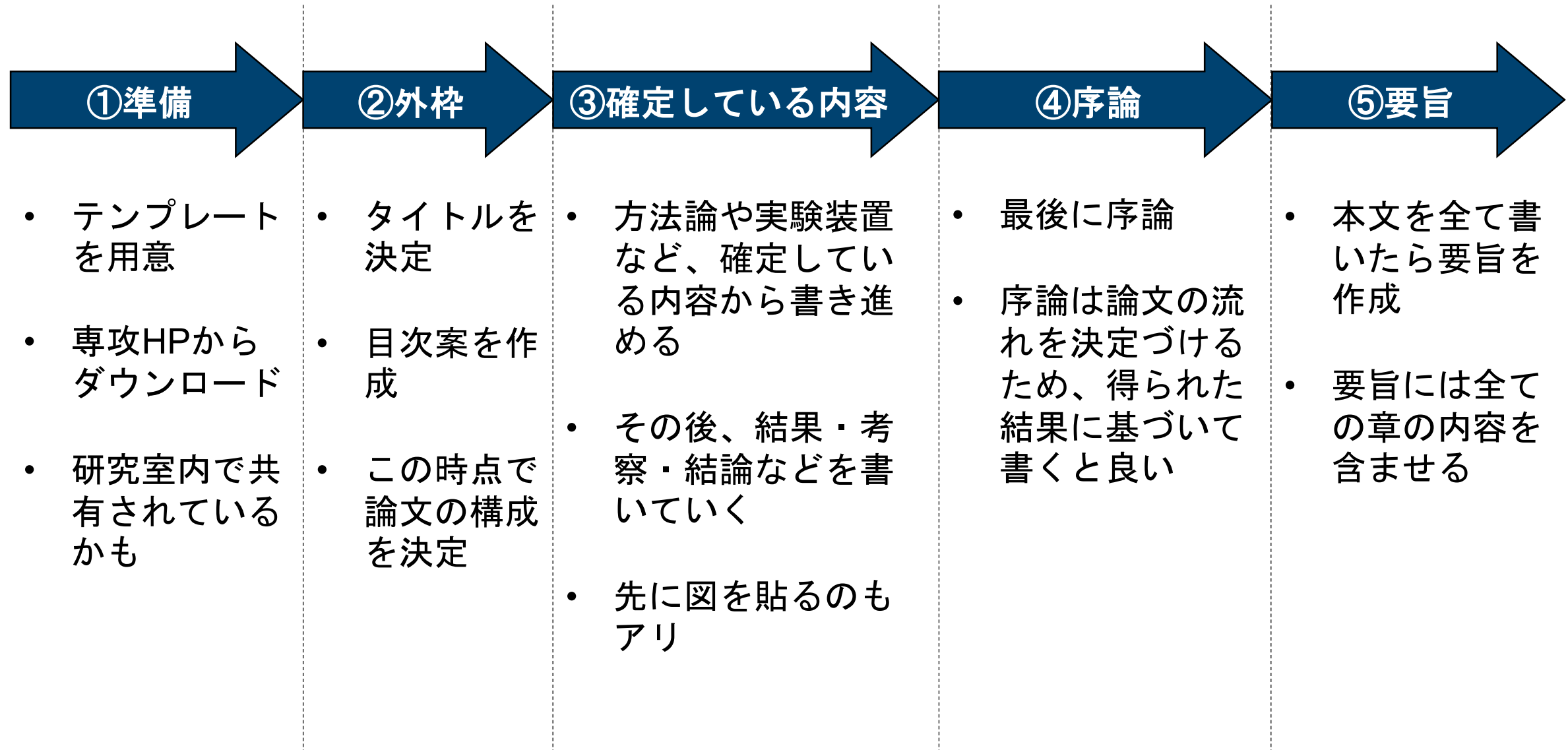
講師：LA OMURA (システム情報工学研究群, D2)

1. 論文執筆について
2. 文献調査・管理方法
3. その他のお役立ち情報

- ※ 講師自身は理系・工学系の人間であり、話す内容に偏りがあるかもしれません
- ※ あくまで一個人の意見として参考程度に聴いてください



1. 論文執筆について
2. 文献調査・管理方法
3. その他のお役立ち情報



内容をザックリ羅列

- 津波が来たときは「津波避難ビル」に避難した方がいい
- 既に津波避難ビル用の構造設計指針はある
- でも、その中では津波波圧を静水圧の1.5~3倍に仮定しちゃってる
- 要するに、動的な力がちゃんと考えられていない
- 設計指針をもっと良くするために、ちゃんとした波力算定式ができれば嬉しい



“論文語”に翻訳

- 津波襲来時には「津波避難ビル」に避難することが推奨されている
- 既に津波避難ビルに対する設計指針は存在している
- しかしながら、その中では津波波圧を静水圧の1.5~3倍に仮定している
- つまり、動的な力が厳密に考慮されていない
- 設計指針の信頼性向上のために、より現実に即した波力算定式の確立が望まれる



具体化＋文章化

津波襲来時，周辺に高台が存在しない地域では，自治体によって「津波避難ビル」に指定された建物への避難が推奨されている．現在，津波避難ビルに対する構造設計指針が施行されているが，その中では設計外力として津波波圧を静水圧の1.5~3倍と仮定しており，波浪が建物に衝突した直後の動的な力は厳密には考慮されていない．設計指針の信頼性を向上させるために，より現実に即した波力算定式の確立が望まれる．

[大村ほか, 2021]より一部抜粋

1. 論文執筆について
2. 文献調査・管理方法
3. その他のお役立ち情報

①研究の概観を知る

- (例1) ○○学の××法について情報を得たい
- (例2) △△に対する既存研究をまとめたい

情報の単位＝研究（論文）



アブストと図だけ読む

②特定の知識を得る

- (例1) この先行研究では何のモデルを使っているか知りたい
- (例2) ○○現象に対する他の考察を参考にしたい

情報の単位＜研究（論文）



目当ての知識を探す

1. 芋づる式に調査する

- 他の文献の情報が多く載っている起点的な文献を探す（レビュー論文などが最適）
- そこから芋づる式に欲しい情報を集めると効率が良い

2. 「情報を拾う」ことを意識する

- 論文から情報を拾うスピード≠論文を読むスピード
- 慣れてくると、欲しい情報がどこに載っているかが大体分かってくる
- じっくり読みたいときは紙媒体がおすすめ

3. 文献管理ツールを使う

- 文献情報の収集・整理が効率的にできる
- 参考文献リストを自由な書式で出力できる
- Mendeley, Paperpile, RefWorksなどがある

1. 論文執筆について
2. 文献調査・管理方法
3. その他のお役立ち情報



レポート・論文には練習方法がある。
書く前に必読！初心者のための決定版！

慶應義塾大学出版会

<https://www.amazon.co.jp/>

「レポート・論文の書き方入門」 河野哲也著

- 論文とは何かということから説明がある
- 目次、序論、結論、文献表などの各項目ごとに書き方を詳細に説明している
- 引用のつけ方に関する記述が豊富



「学術書を書く」 鈴木哲也・高瀬桃子著

- 学術書の意義に関して、より深く議論している
- 優れた構成の作り方を解説
- 可読性を上げるための実践的な方法も解説
- ハウツー本というよりは、学術書の執筆にフォーカスした専門書のような性格が強い

<https://www.amazon.co.jp/>

1. Google Remote Desktop

- Googleアカウントを介して紐づけされたデバイスを遠隔で操作できる
- Googleアカウントさえもっていれば利用可能



2. ちょっと高めのキーボード

- 自分に合った打鍵感やサイズのキーボードを使おう
- 作業効率が上がったり、手首・指への負担が減ったり
- PFUというメーカーのHHKB Lite2というモデルがおすすめ

HHKB Lite2
(<https://www.pfu.fujitsu.com/direct/hhkb/>)

3.ゲーミングチェア

- 長時間椅子に座っているだけでも体に悪い（らしい）
- ちょっとでも体への負担が減らせる椅子を使おう
- 最近はゲーミングチェアがたくさん種類もあっておすすめ



AKRacing OVERTURE
(<https://www.akracing.jp/overture/>)

今日から論文を書くために

1. まずはテンプレートを用意
2. 仮でもいいのでタイトルを付けてみる
3. 著者や所属などを書く
4. 目次案を作成し、とりあえず章と節の見出しだけ入力する

ぜひ**学生サポートデスク**にもお越しください！